

全日本学生体操

女子の床は

平岩が制す

体操の全日本学生選手権最終日は12日、尼崎市のベイコム総合体育館で種目別が行われ、女子の床運動は11日の個人総合で優勝した平岩優奈(武庫川女大)が14・050

点で制し、平均台は河崎真理菜(武庫川女大)が13・550点で勝った。段違い平行棒は中村有美香(日体大)が13・700点で優勝した。男子の床運動は世界選手権(10月・ドーハ)代表の白井健三(日体大)が14・950点で2年連続3度目の優勝を果たした。